

## 番組審議会議事録(平成28年3月8日開催)

### 1. 開催年月日

平成28年3月8日 午後7時～

### 2. 開催場所

(株)登米コミュニティエフエム 会議室

### 3. 委員の出席

委員総数 5名

出席委員数 3名

出席委員の氏名 加藤和子、須齋香織、佐藤寛一

欠席委員の氏名 堀田菜菜江、佐藤辰哉

放送事業者側出席者名 斉藤恵一、佐藤万里子

### 4. 議題

#### (1) 以下の内容に関する審議

- ・ 東日本臨災FMネットワーク「ラジオから伝えたい想い」を試聴、審議

#### (2) その他

### 5. 議事の概要

- (1) 収録番組「ラジオから伝えたい想い」2月29日放送分を聞いてもらい、率直な意見を聞いた。今回試聴してもらった番組内容は、岩手県陸前高田災害FMへの取材の様様で、陸前高田市の復興状況等伝えている。この番組は、東日本大震災被災地域にあるコミュニティ放送局あるいは臨時災害放送局で、東日本臨災FMネットワークの活動趣旨に賛同する11のラジオ局が制作し、加盟各局にて放送中。週に一度の放送で、放送時間は各局指定の時間となっている。H@!FMでは、毎週木曜日午前11時30分より10分の内容でおおくりしている。再放送は翌日、金曜日夕方に放送している。

#### (2) その他

委員より、日頃感じていることなど率直に話してもらった。

## 6. 審議内容

### (1) に関して

各委員より様々な意見、感想があった。

- ・地域の日常生活に密着したな用が良い
- ・現状が良くわかった、街の様子を思い浮かべながら聞くことができる
- ・放送を聴いた人のやる気を起こさせるような放送を続けてほしい。
- ・FM, ラジオ局が取材に来ると張り切る

### (2) に関して

・登米市議会の生放送は考えていないのか

→通常放送のクライアントとの絡みがあるので考えていない

・現在、中継局が順次開設されている。そこで、中継局が完成したら放送エリアの拡大PRを図ってほしい。震災発生直後の臨時災害局においては、100wで放送していたが、その後、20wに戻り、聞こえなくなってしまった人もいる。その層を取り戻すことも必要では。

## 7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

社内会議にて報告(平成28年3月10日)

## 8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、

方法及び年月日

ホーム・ページにて意見の公開(平成28年4月上旬)

株式会社登米コミュニティエフエム